■ つくば市議会だより SUKUBA-%

議会をもっと知りたくなる情報紙

12 月定例会

No.175

令和5年(2023年)3月1日発行

発行:つくば市議会 編集:広報広聴委員会

一般質問	P 2∼5
委員会審査	P 6∼7
議案等審議	P 7
臨時会	P 8
議決結果・賛否	P 9
特集	P 10



新

議会報告会ってなに?? ▶▶▶ 10ページ



会 についてご紹介します ▶▶▶ 10ページ

3月定例会開催中!インターネットで議場ライブ中継しています▶



3月定例会の日程

2月 14日(火) 開会

28日(火) 会派代表質問

1日(水) 一般質問

2日(木)

3日(金) 一般質問・総括質疑

予算決算委員会(総務文教分科会)・総務文教委員会

8日(水)

予算決算委員会(福祉保健分科会)·福祉保健委員会

予算決算委員会(市民経済分科会)•市民経済委員会 予算決算委員会(都市建設分科会)·都市建設委員会 9日(木)

20日(月) 予算決算委員会

24日(金) 討論・採決



つくば市議会チャンネル YouTubeで動画を配信しています



チャンネル 登録お願い します

12 月定例会ハイライト

令和4年第3回臨時会ハイライト

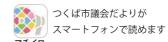
令和5年第1回臨時会ハイライト

名の議員が白熱の議論を展開

嚴緊審關: 嚴緊1倍

嚴案審議: 議案1條

〒 305-8555 茨城県つくば市研究学園一丁目1番地1 Tel 029-883-1111(代表)Fax 029-868-7635 https://www.city.tsukuba.lg.jp





通学路安全点検、

進捗管理の徹底を

取り組み、④研究学園小中学校

り組み、③研究学園小学校での 用会議室の運営と生涯学習の取

ブミラー、スクールゾーンや防 他、横断歩道の塗り直しやカー 策、②香取台小学校敷地内のか 校されます。①通学路の安全対 園小中学校が令和5年4月に開

とりだい交流館における市民利

りの防護柵のロープを補修した 学校の歩道の車止めや調整池周 委員会で決定し、研究学園小中

川久保

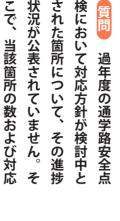
皆 な 実

議員









報を更新することとしています 検で対策が検討中の箇所は、情 などの箇所です。これまでの点 年度までの点検箇所は872カ の進捗管理状況を伺います。 (答弁) 平成27年度から令和3 既に対策が完了した箇所も 検討中のままで最新の結 内295カ所は検討中

> 理し、検討内容を明記して公表 する方法を定めて進捗状況を管 の方針が決定されていない、検 整理しています。今後は、対策 あったため、現在、進捗状況を 果に更新していなかった箇所も するよう見直していきます。 討中とした箇所を定期的に確認

> > しょうか

するのかを教えてください。 どのような方法で公表 いつまでに進捗状況を

しておらず、検討中としていま 答弁 これまで未完了の点検 関係機関で検討が完了

> り、その結果は、速やかにホー 捗状況を確認したいと考えてお ムページで公表する予定です。 年度末までに関係機関に進 改めて検討中の箇所を抽出 来年度以降について、

過去の点検箇所の進捗管理と公

表はどのように行うお考えで

の進捗を確認し、年度末にホー 討後に進展が見られた箇所など 分について、検討中の箇所、検 ムページで公表したいです。 答弁 来年度以降は、過年度

防災対策および防災教育につい るフォトスクリーナーの導入、 て質問しました。 このほか、3歳児健診におけ



木^きむら 修 寿 じ

新設校などについて

香取台小学校、研究学

台小学校敷地東側の吉祥公園付

近への信号機設置を茨城県公安

議員

自民党政清クラブ



までで、幅員6㍍の市道整備を です。 ④工期は令和5年1月末 的室と家庭科室も貸し出す予定 中央図書館やインターネットで 予定どおりに進めています。 の予約図書受け取りの他、多目 図書館の貸し出し用図書の整備 開館日に図書室を開放し、中央 学校休業日において中央図書館 音楽室を貸し出す予定です。③ 図書や学校の家庭科室・図工室・ 図書返却ポストを設置し、予約 行います。生涯学習の場として

委員会のこれまでの取り組み、 部支団第8分団詰所の整備状況 児童クラブの運営、消防団谷田 について質問しました。 このほか、新設校の開校準備

可能箇所は措置しました。香取

を基に関係機関と協議し、

児童クラブ等運営業務委託」で

市民利用会議室貸し出し業務も

見込みです。短期的には利益が などにより、純利益は減少する 和5年4月開所時に、「放課後 オープンスペースを運営し、令

護者の意見と、市の調査データ

①開校準備委員会や保

路の整備について伺います。 の拡張グラウンド西側の外周道

議室および自由に利用できる ②市民活動支援のため、貸し会 犯灯の設置も検討しています。



橋はもと

議

日本共産党



援1・2が約4600円、要介

護1・2が約1万1500円、

要介護3~5が約1万5千円で、

員

介護保険料は基金の活用で値上げをストッ

答弁

①令和4年9月では、

が282人、合計560人が利 要介護1が278人、要介護

①要介護度1・2の訪問サービ 増と給付削減がめじろ押しです 具貸与を購入へ変更など、負担 ン作成の自己負担導入、福祉用 体総合事業への移行、 介護度1・2の生活援助の自治 割・3割負担対象者の拡大、要 検討中です。内容は、利用料2 会に向け、介護保険の見直しを 政府は令和5年通常国

料値上げ回避について伺います 用と件数、③基金活用での保険 ジャーによるケアプラン作成費 スの現状と課題、②ケアマネ 山中やまなか ケアプラ

や人材育成、高齢化の進展に伴

るための介護知識・技術の習得

う要介護者増加に対応する体制

などが適切なサービスを提供 場合、地域住民やボランティア 正に伴い、総合事業へ移行し 用しています。介護保険法の



物価高の今こそ

水道料金引き下げを

近年の給水人口増で水

議員

日本共産党



数を迎える施設の更新などを進 道未整備地域の解消や、耐用な 確保できる見込みですが、上 支見通しを考慮すると、料金値 めていくために、多くの事業 下げを検討する時期ではない が必要であるため、長期的な収

の純利益の伸びを伺います。 びていくと予想されます。今後 道料金収入も増え、純利益も伸

増えています。未整備地域への び率分だけで毎年2億~3億 から、人口増による純利益の 5千人の人口増、今後も同水準 人口増が見込まれます。決算書 要望 令和2~4年度で毎

繕や、これまでの施設整備およ 年度以降は、老朽施設の維持修

び更新に係る減価償却費の増加

から8億円の純利益が確保でき

考えています。

します。

る見込みです。しかし、令和9

の今後5年間は、

毎年約7億円

びについては、令和8年度まで

(答弁) 水道事業の純利益の伸

次期保険料は、次期計画策定の 可能な限り抑えていきます。 金を活用して、保険料の上昇を 必要に応じて介護給付費準備基 中でさまざまな観点から検討し、 要介護認定者数および認定率の 介護給付費が年々増加傾向です。 上昇は、つくば市も同様であり、 ③全国的な高齢化率上昇に伴う 作成費用は全額公費負担です。

の目指している児童発達支援セ ンターの方向性について質問し ない公立保育所の廃止計画、市 このほか、耐震基準を満たさ

づくりが課題と考えています。

②令和3年度は約7億2千万円

人当たりの作成費用は、要· 延べ件数は約5万件です。

に回し、 調整可能です。物価高の今だか 担軽減を 基本料金 だけでも らこそ、人口増による伸び率分 上水道事業費は、借入金などで よう要望 検討する 市民の負 引き下げ 物価會 や物価★ 16

旧統一教会および関連団体と市 葬品の不適切な取り扱い、洞峰 の関係、メモリアルホールの副 ザイン株式会社の半期決算報告 公園について質問しました。 このほか、つくばまちなかデ

めの取り組みを伺います。

重要性と、市民の理解を得るた

ネット投票は、投票する意思が える見込みです。また、インター 用に対応する医療機関などは増

ありながら、投票を諦めざるを

の課題です。停滞しているマイ のデジタル化促進における一番 ドの活用が高まることが、行政 についても、マイナンバーカー 想の目玉政策であるネット投票 質義務化や、スーパーシティ構

> るため、今後、マイナ保険証利 格確認の導入が原則義務化され バーカードによるオンライン資

ナンバーカードの普及率拡大の

医療機関や薬局に対するオンラ できます。令和4年6月から、

リティーを実装したインター 厳正な個人認証と高度なセキュ 保険証は市内196施設で利用

(答弁) 11月27日現在、マイナ

得ない方々の投票手段の選択肢

を増やすために目指すこととし、



山中八策の会

塩 田 た 尚さ 議員

いとのことですが、市での実態 障害の間に存在するグレーゾー 女性は境界知能だと鑑定されま されたイタリア公園事件。この 大生が、乳児遺棄の容疑で逮捕 を殺害後、公園内に埋めた女子 空港内のトイレで出産した乳児 と対策を伺います。 ンの人たち。日本では14%くら した。知能指数が正常値と知的 令和2年11月に、羽田

分布から、人口の約14%と推測 と、知能指数の統計学上の人数 (答弁) 境界知能の児童に限る

境界知能の方々への市の取り組みについ 関係機関からの相談を受けてい 口から、約6500人と見込ま 年12月1日現在の18歳未満の人 できると言われ、市では令和4 の対応方法などを本人や保護者 ます。対策として、日常生活で 達相談などで児童本人や保護者 れます。日常生活での困り事の に伝え、必要に応じて医療機関 心配があれば、障害福祉課の発 り、地域の民生委員や地域包括 援しています。18歳以上の方々 りしています。今後も、このよ て、支援や関係機関につなげた 支援センターからの情報を受け 活相談や福祉相談などを受けた 自立サポートセンターなどで生 は、障害者地域支援室や生活 に努めます。 うな方々に寄り添いながら支援 に合わせた学習環境や対応を支

のため、専門医療機関にも連携 また成人の方の就労・自立支援 望します を求めてサポートすることを要 がいじめや偏見に遭わないよう 境界知能の児童・生徒

の紹介や、児童発達支援事業や

内をしています。また、学校生 放課後等デイサービスなどの案

活や学習面での困り事は、特別



五さと 頭っ

行政のデジタル化に

ついて

マイナ保険証による実

イン資格確認等システム導入支

泰すまさ

議員

つくば自民党

り組みを検討していきます。 換を重ね、市民目線で今後の取 開催し、市民や議員との意見交 旨に基づき、住民説明会などを して市民の困り事を解決すると ながら、先端的サービスを提供 治に伝えられると考えています ることで、これまで投票を諦め ネット投票を公職選挙に導入す いうスーパーシティの本来の趣 市民に対しては、制度改革をし ていた方々も、自分の意思を政

和5年4月からは、マイナン 援のための補助が拡充され、令

において、コロナ対策を解除し を作る予定、「withコロナ」 内処理の原則と具体的な青写真 ついて質問しました。 て、元の生活にいつ戻すのかに このほか、最終処分場の自区



支援教育推進室と連携し、児童

議員



高齢者支援の取り組みについて

市における、支え合いの拠点と きる施設が居場所となります。 切であり、誰でも気軽に参加で 護には、地域での支え合いが大 す。高齢化が加速する中、家族 かけになることを目指していま における支え合いを考えるきっ の理解と認識を深め、地域社会 を「介護の日」と定め、介護へ 日、いい日」にかけて11月11日 しての活動の場について取り組 り組みが進められています。介 介護などの孤立を防ぐための取 質問 厚生労働省は、「いい

4月には、生活支援体制整備事

業第2層生活支援コーディネー

進めています。認知症に対する 心して生活できる地域づくりを 護者の孤立を防ぎ、高齢者が安

施策や介護支援の他、令和4年

場所づくりを進めています。 実施する家族介護講座など、 なっています。また、介護者-まれ、高齢者の地域交流拠点と 和3年度から現在までに、各圏 ターが、地域住民と協働して居 された生活支援コーディネ-援としては、各地域包括支援 域で合計10カ所の集いの場が生 備事業において、7圏域に配置 組みづくりは、生活支援体制 ンターでの総合相談支援や市 高齢者の支え合いの

集える場、地域に新

地域住民が交流して

ました。毎月1回、

曽根みんなの食堂」を立ち上げ ターが、地域住民と協働して「大

として広く利用され

るきっかけになる場 たなつながりができ 和かず 雄

新社会党つくば



みを伺います。

あさの えくこ 議員

市民ネットワー



への対応について質問しました。 の声、高層住宅からの転落事故

このほか、県立高等学校新設

市の考えは?

洞峰公園問題、

など、県民負担で管理運営する 民で、40代以上が8割を占める るとして、県は2回目のアン の9割がつくば市民で偏りがあ 1回目のアンケートは、回答者 4回の説明会を経て実施された ケート回答者の9割がつくば市 容について市の見解を伺います ケートを実施しました。その内 (答弁) 記述式の第1回アン 質問 市民からの多数の意見 利用していた記述式の第1回 比較できないと考えています。 め、回答者の多くが洞峰公園 ら人口バランスなどを考慮し ケートは調査会社のモニター 洞峰公園との関係性が不明の や利用回数に関する設問もなく、 ては、洞峰公園に対する認知度 施したと聞いています。市とよ 無作為抽出した千人を対象に実 ンケート結果の重みとは、全く

理していくことについてさま 位置付けられ、公園を育て、 協議会の設置は法律

する上で、回答の属性が不十分

洞峰公園の今後の在り方を検討

として、

選択式の第2回アン

まな立場の人が協議する場であ 認めず、市への移管まで提案し ると考えますが、県は必要性を 市の見解を伺います。 ています。今後の交渉について

タ共有をし、さまざまな形で協 用者、有識者、県および市で考 ていますが、県と市で対話・デー からない中で、回答はできない 議を続けたいと考えています。 せずに進めることはないと考え と考えています。今後は、協議 についても、維持管理費用が分 置の要望は変わりません。移管 えることが望ましく、協議会設 答弁 あるべき公園の姿を利

ルの状況について質問しました。 このほか、校内フリースクー

中なかむら **重**は が は

議 員

創生クラブ

保育士不足について

保育士の募集と就業支

フレットを配布しています。ま 育士養成施設へ事業紹介のリー 成金の事業を行うとともに、保 月額2万円の保育士就労促進助 円の保育士等処遇改善助成金や 援策について伺います。 続支援策については、月額3万 保育士の募集と就業継

> 拡大の影響で現在は開催されて スツアー事業を行っていました いません。 新型コロナウイルス感染症

みについて伺います。 へ就業してもらうための取り組 潜在保育士に保育施設

の提供を行っています。 のホイシルを活用して求人情報 の協定で、保育求人募集サイト ついては、株式会社コドモンと (答弁) 潜在保育士の活用策に

いては、 つくば市より高額の助 保育士への助成金につ

すが、市では今後どのようにし 成を行っている市町村がありま ていきますか。

町村の動向なども踏まえ、検証 県外の市区町村の他、県内の市 ては、同様の施策を行っている いますが、助成金の金額につい いては、今後も継続を予定して していきます。 答弁 保育士への助成金につ



した。 丸線の延伸) このほか、 について質問しま 道路行政(台町萱



クと連携し、

保育施設の見学バ

ばらき保育人材バンク」を提供

しています。その他、ハローワー

サイトとして、県と連携して「い た、民間保育施設の保育士募集

小^こ村ら 政なきなみ 議

生物多様性を守って

創生クラブ



策定していきます。つくば市は 論を深め、実効性の高い戦略を けて検討を開始しています。今 懇話会を開催し、戦略策定に向 後、生物多様性の在り方につい 市民委員などで構成される策定 て、さまざまな意見を参考に議 をつくりたいと考えています。 の保全において重要と考えてい 健全な発展をバランスよく実現 物多様性の保全・創出と都市の 生態系ネットワークの形成、 ます。今後も、市街地などの都 守り続けることが、生物多様性 画的に行われました。多種多様 し、市が目指す持続可能なまち 市空間における緑地も意識した な生き物の環境を将来にわたり

生

て市民への啓発・周知を図って 学物質過敏症という概念も含め

「香害」について、

現状の取り組みを伺います。 いるところだと認識しています

(答弁) 化学物質過敏症の啓発

してどのように考えていますか

市は、生物多様性に対

市民が将来にわたって

もしっかり守っていただきたい 自然あふれるまちとしての側面 要望 開発も進んでいますが

問しました。 このほか、 消防団について質

について、市ホームページで周

所での香りの強い香料への配慮

しむ方への理解と人が集まる場

いる方を守るために、香りで苦 に起因する健康被害で苦しんで 柔軟剤などに含まれる合成香料 活動の現状については、香水や

知・啓発しています。多くの人

様性つくば戦略」策定を重点施

市の緑が連続した空間を形作っ

げ、令和6年度までの「生物多

年7月、11月には、学識経験者 策に位置付けています。令和4

都市の緑の連続性を意識して計

ている要素もあり、都市建設は

多様性を未来へつなぐ」を掲

して「豊かな自然環境・生物

る一方、研究学園都市の建設や 筑波山、牛久沼と自然に恵まれ

TX沿線開発などで整備された

公園、街路樹、

研究所など、都

本計画では、基本目標の一つと

います。第3次つくば市環境基 的な施策の実施が必要と考えて を実感するため、戦略的、計画 自然の恵みを享受し、その恩恵



健があまけ

議 員

つくば自民党 即學想

黒く 田 だ

基金の運用について

伺います。 状況と、その運用方針について 市における基金の運用

ては、 に運用しなければならない」と の目的に応じ、確実かつ効率的 項の「基金は条例で定める特定 は、地方自治法第241条第2 千万円です。運用方針について が可決した場合、約113億8 ています。つくば市財政調整基 金については、今回の補正予算 24、総額は約198億円となっ (答弁) 基金の運用状況につい 11月末現在、設置数は

め、今後、

調査・研究してい

自治体の取り組み状況なども含

金により運用しています。 の規定を踏まえ、安全な定期

令和3年度末

(現在高見込)

基金の債券運用については、他 答弁)資金管理計画も踏まる 運用も一つの選択肢として検討 理計画を策定し、債権などで してみてはいかがでしょうか 他市に見られる資金

基金の増減および残高一覧推移

令和2年度末

空き家対策について質問しま このほか、地区相談センタ し

(千円) 22,500,000 一

20,000,000

17.500.000

15,000,000

12,500,000 10.000.000

> 7.500.000 5.000.000 2.500.000

> > 平成30年度末

※令和4年度末分は1月臨時会データ参照

令和元年度末

※つくば市 HP 財政情報、各年度3月定例会分を参考に作成



小森の谷 さやか 議員

市民ネットワーク



香害と化学物質過敏症の啓発について

び義務教育学校の1年生の保護 度も、啓発チラシを小学校お-しています。また、昨年度は りのエチケットについてお願 ターを掲示し、周囲の方への へ啓発用チラシを配布する他、 者へ配布しました。来年度以 ページへも掲載しており、今 配布し、教育委員会のホー 校および公立幼稚園の保護者 発用のチラシを作成して市立 などの公共施設にも啓発ポ についても、新1年生の保護 が出入りする地域交流センタ

 Δ

きます。 学校保健だよりを活用し、 物質過敏症について周知してい 化学

き要望していきます。 を始めました。それだけ香害に 態調査が必要ですので、 取り入れてください。何より実 員のマナー研修に香害の視点を ことです。養護教諭の研修や職 苦しむ方々が増えているという 超党派の自治体議員が情報交換 をなくす議員の会」が立ち上が 100名以上の全国有志・ 令和4年8月に「香害 引き続

質問しました。 どりの学園義務教育学校の過密 和、スーパーシティについて このほか、 学校での黙食、 4

す。購入時の契約書にこのよう る過去にも例のない土地取引で 処分であり、100億円を超え

な黒塗りは全く無いのに、同じ

直なお 子



えています。設置場所は、広め

地域交流センターを身近な相談窓口に 議員 市民ネットワーク

どの提案を行ってきました。現 民の懇談の場づくりや市民の総 形成の拠点にするため、地域住 センターを地域コミュニティー ワークではこれまで、地域交流 在の検討状況について伺います。 合的な相談窓口と位置付けるな つくば・市民ネット

のため、地域交流センターに誰 であると認識をしています。そ の拠点とすることは重要なこと 施設である地域交流センターを より充実した地域コミュニティー 市民に最も身近な公共

ペースは、市民同士のコミュニ 用なども検討します。フリース るよう、地域交流センターの活 順次整備を進めています。ま 目的として、全17カ所の地域交 ケーションを図ることを主たる 身近な場所での相談が可能にな 行うために、市民にとってより に対して、きめ細やかな対応を 所、市民の交流の場となるよう、 ペースを設け、地域住民の居場 た、複雑化する地域の要望など 流センターで設置することを考

もが自由に利用できるフリース

う、特に福祉的な面について期 価します。地域交流センターが る方向性が示されたことを、評 居場所機能と相談機能を持たせ 居場所にしたいと考えています 屋を利用する予定です。フリー のロビーや利用率の高くない部 より市民に身近な窓口となるよ ソファなどを設置して、市民の 空調の増設や、テーブルや椅子、 スペースには、エアコンなどの 全地域交流センターに

待しています。

題に関する市の取り組みについこのほか、多様性や人権の課

動について質問しました。 このほか、洞峰公園、区会活 部分を除いて開示しています。

権利や利害を害する恐れがある と判断しましたが、契約書案は

要領と共に市が提示した当初の いては、本件プロポーザル実施 示または不開示とした基準につ を施したものです。部分的に開

契約書案で修正がなかった部分

の売却をこれほどまでに隠ぺい 土地開発公社の契約書で、今回



互いの利害に影響を与える部分

が部分開示したもので、実際に 行政文書の開示請求があり、市

締結した売買契約書原本ではな

照らしても法人格が否認されな 律」に基づき設立され、判例に

いことは明白です。土地売買契

有地の拡大の推進に関する法

つくば市土地開発公社は、「公 ると判断して不開示としました。 利や利益などを害する恐れがあ 加除があった部分は、法人の権 の協議により文言などの修正や は開示とし、買い受け候補者と

市が公社に業務命令として

開で、内容が全く分かりません の土地売買契約書の大半は非公

高エネ研南側未利用地について

飯岡の

宏之

議員

自民党政清クラブ

高エネ研南側未利用地

するのはなぜか伺います。

(答弁) 当該資料は、市民から

つぶされています。市民の税負 も問題ないような部分まで塗り はやむを得ませんが、公開して

指示した契約書の案に当たり、

約は、公社と民間企業が締結し

たものなので、契約書原本は行

情報公開条例に基づき不開示情

担による公金で取得した土地の

報と判断した部分にマスキング

政文書に該当せず開示の対象外



令和4年9月定例会から、本会議での発言内容をリアルタイム 表示するディスプレイを、議場傍聴席に設置しています。

される方への お願い

- ▶ 必ずご**自宅で検温**をお願いします。 ・咳などの症状がある方や体調の優 れない方は傍聴をご遠慮いただくようお願 いします。
- ▶マスクの着用をお願いします。
- ▶ 傍聴受付の消毒液を活用してください。



議会中継 映像配信

- ▶ 本会議(定例会・臨時会)の開催時間 は生中継をご覧いただけます。
- ▶ 本会議開催日ごとに、3日後(休日を 除く)から録画映像を視聴することができ ます。
- ※ 委員会は配信していません。



🖝 議会事務局議会総務課 029-883-1111(内線 6110・6120・6130)

令和4年 12 月 27 日付で改選し、 委員が変更となりました。

広報広聴委員 副委員長 川久保皆実 宮本 達也 川村 直子 委 山中 真弓 小森谷さやか 神谷 大蔵 員 小久保貴史

♪ 詳しくは 10 ページへ

員 会

総務分科会

ば市一般会計補正予算 【議案第89号】 令和4年度つく (第6号)

いて、 中心部はどのようにしているか ら版印刷に関し、 周辺部は区会回覧だが 令和4年度市政情報かわ 債務負担行為補正 配布方法につ

リでの配信、 ページへの掲載やつくスマアプ そのほか電子版として市ホーム 答弁 への設置などを行っている。 中心部も回覧であり、 各地域交流センター

を考えている。

団員に対し、文書などでの説明

おいて、分団長以上の役員に対 員会での説明後、各支団会議に

して説明を行った。

議決後は、

答弁

つくば市消防団本部役

ように報告しているか

改正内容を団員にどの

テーマを決める際の基準につい リのかわら版の閲覧数および 市ホームページやつくスマアプ 紙ベースの発行部数、

約の変更について

▼審査結果=可決すべき

【議案第111号】

工事請負契

答弁 決定している。基準については、 情報は、広報戦略課内で検討し 知らせしたい内容や新たな市政 める際の基準はなく、市民にお 部を予定している。閲覧数デー に比べて、5千部増の5万5千 今後の検討課題としたい タは取っていない。テーマを決 発行部数は令和4年度

> アスベストが存在した。内装材 い、屋上の防水材の下地部分に 行ったが、目視では確認できな

などについては、設計時は、

建

答弁

設計時に分析調査

た経緯について

質疑

アスベストが発見され



契約の変更が必要となった。

た議案など27件を審査するため、委員会・分12月定例会にて、各常任委員会に付託され 科会を開催しました。





報酬、服務等に つくば市消防団 【議案第89号】

関する条例の一部を改正する条

の定員、任免、

【議案第96号】

例について

▼審査結果=可決すべき

援事業費補助金の詳細と活用状 よび多様な集団活動事業利用支 営に要する経費に関し、 育所乳児等保育事業費補助金お 民生費

学前の子どもを対象とした、保 支援事業費補助金は、 る。補助金の負担割合は、 施設に増えたことでの補正であ 年度は対象施設が5施設から6 軽減するためのものであり、 利用する保護者の経済的負担を 育に近い活動をしている施設を ある。多様な集団活動事業利用 に増額されたことによる補正で 基準額が3900円から5千円 費用を助成するための補助であ 従事する保育士の雇用に要する 事業費補助金は、1歳児保育に 答弁 対象児童1人当たりの補助 民間保育所乳児等保育 小学校就 ■・県・ 今



建材ではないと判断したが、 築年からアスベストが含まれる

令和4年度つく

ば市一般会計補正予算(第6号)

況について 民間保育所運 、民間保



【請願4第6号】

部活動の指導に携わる必要がな い環境の構築に関する請願書

充てられ、 験の場合には専門的指導を得ら の負担だけでなく、生徒の活動 地域移行を進めることで、 きないだけでなく、教員が未経 要求する活動の多様性に対応で る。教員にとって部活動の指導 ツクラブなどでの活動に時間を 平日3日、休日1日としている。 始めている他、市では11月から の多様性にも対応できる。 れない可能性もある。部活動の 数には限界があるため、生徒が ても、学校に設置できる部活動 負担も重なる。また、生徒にとっ 経験の種目担当の場合は精神的 時間は少ないわけではなく、 方改革にもつながると考えてい 動に係る時間の縮減などで働き 以外の趣味や休養、地域スポー これにより、生徒も学校部活動 部活動の平日活動日を1日減ら クラブなどへの移行を取り組み 答弁 し、原則の活動日数を週当たり 一部の学校でスポーツ 教員にとっても部活

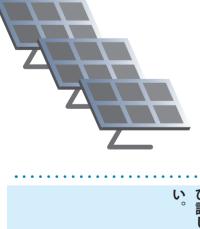
今後の方針について 市の取り組みの現状と

休日に教師

▼審査結果=採択すべき

基準について 質疑

いる。 総合的に判断することを考え 細を詰めるが、 照時間など、さまざまな面か 敷地面積、 答弁 周辺環境の状況、 建物の耐用年



ば市一般会計補正予算(第6号) 【議案第89号】 令和4年度つく

オの指定管理者の指定について

▼審査結果=可決すべき

【議案第101号】 つくばカピ

市民経済委員会

事業概要について ルギー設備導入調査業務委託 令和4年度再生可能工 債務負担行為補正 ネ 衛

合計が低いことをどのように考

採点結果表の基準点の

えているか

果から、導入の可能性が高い 図面などの調査を行う。その まずは電力使用量が比較的多 性と発電量を調査するもので、 いう流れでの調査を考えている。 施設程度を抽出し、 陽光発電設備を導入できる可 る温室効果ガスの削減に向 100施設程度を抽出してから、 答弁 個々の公共施設における 公共施設から排出さ 現地踏査と 結 30 能 太 けれ い

計表の審査項目について、今後、

基準点より低い採点集

改善に向けた話し合いはされる

営できていると考える。

回る結果であるため、適正に運

答弁) 全ての方が基準点を上

30施設程度に絞り込

業者が決まってから詳 数、 5 日

改善できるものは改善していく 審査での意見を共通認識とし、 いと考えている。 方向で話し合いを進めていきた 答弁)本議案が可決された後、

ひ話し合いを進めていただきた あると思う。選定されたら、ぜ 活性化が考慮されているかにつ いてであるため、非常に重要で 目は、市民ニーズの反映や地域 要望 基準点より低い審査項



都市建設分科会

ば市一般会計補正予算(第6号)【議案第89号】 令和4年度つく

車駐車場の状況について関し、撤去自転車数および自転転車駐車場維持管理業務委託に去業務委託および令和4年度自去業務委託および令和4年度自

(答弁) 放置自転車については、令和2年度は529台、令和3年度は675台の撤去を実施した。自転車駐車場については、つくば駅周辺に3431台分、研究学園駅周辺に3431台分、研究学園駅周辺に3431台分、みどりの駅周辺に624台分、みどりの駅周辺に624台分、みどりの駅周辺に624台のところ、全てが埋まっているのところ、全てが埋まっている。状況ではないと認識している。



2号) ば市下水道事業会計補正予算(第 議案第93号】 令和4年度つく

(答弁) 花室第一ポンプ場改築 (を弁) 花室第一ポンプ場改築 では令和5年度に改めて予算化 では令和5年度に改めて予算化 では令和5年度に改めて予算化 では令和5年度に改めて予算化

都市建設委員会

ついてター広場の指定管理者の指定に【議案第105号】 つくばセン

▼審査結果=可決すべき

する公募の有無について 指定管理者の指定に関

非公募で実施した。(答弁) 今回は公募ではなく、

を行うメリットについて 質疑 指定管理者が施設管理

できる点にあるが、今回に関しできる点にあるが、今回に関しのなメリットは、民間の知見や的なメリットは、民間の知見や

で、イベント自体の効果が高ま とにより、 当該法人を指定管理者とするこ 株式会社が施設管理を行うこと ると考える。 加者にとっても、 が運営する施設と連携すること 指定管理者が地域事業者や自ら よび申請の窓口が一本化され、 ても、イベント主催者および参 ることから、 り、まちの魅力向上も見込まれ にメリットがあると考えている 広場に関する相談お 広場利用者にとっ メリットがあ



予算決算

(議案第89号) 令和4年度つく

論はありませんでした。いずれも、質疑、自由討議、討

定について れあいプラザの指定管理者の指【議案第102号】 つくば市ふ

原案可決

たってどのように考慮したのか議会でも議論したが、選考に当いて市民団体から意見が上がり、質量 現在の指定管理者につ

う利用者からの意見に関しては、 る。自主事業の告知が遅いとい いて結論を出したと認識してい され、あくまで基準などに基づ 考慮されているかどうかが議論 補者選定検討会議で、 とで対応が済んでいる。 なるべく早く告知するというこ 提供のための方策や体制などが 市民ニーズを反映したサービス の把握と実施策、地域との連携、 ビス向上の方策や利用者の要望 ンケートの結果などを含めサー 答弁 つくば市指定管理者候 利用者ア



増やして指定管理を行う必要

行える業務で1人分の人件費

ついて ター広場の指定管理者の指定に【議案第105号】 つくばセン

原案可決

えたことで、

十分な情報が議

ター広場を指定管理者制度に治体も増えている。今回、セ

を工事してオフィスを増やし 断した。また、業務内容も市 話も、 ない。今後、吾妻交流センタ で示すように求めたが、具体 曖昧な表現では判断できず、 度以降の経営については、22 見込みとして2200万円の 管理者として適当ではないと なかった。よって、 用を捻出できる可能性も見通 も資金調達の見通しも具体的 な数値も示されず十分な説明 和5年度以降の収支計画も数 で信じてほしいと説明があった 令和4年度も赤字決算になるが の都市建設委員会でつくばま 字だと説明があった。令和5 決算に続き、令和4年度も決 令和3年度の約3千万円の赤 の都市建設委員会で執行部から 候補者の審査および選定で「 る会社とは言い難いため、指 理運営を行える経営基盤を有 示されず、工事の必要性や、 なかデザイン株式会社社長から 営状況等」の項目がある。19 者候補者の選定に関する基準 ト期は黒字に転換しつつある お金も何とか工面すると 場所の必要性を示す根 つくば市指定管 安定した

ており、本議案には反対する。指定管理者制度自体に反対をした問題が生じる可能性を危惧し、出た。日本共産党は、こういっ出た。日本共産党は、こういっ

がって、つくばセンター広場の 理業務と一体的に行うことで、 設置目的を効果的に進めていく 果的な連携が期待される。した ト間の協力が促進されるなど効 整や一体的な情報発信、イベン ているので、広場使用者間の調 るランタンアートなどを実施し う他、つくばの冬の風物詩であ 理などの地域環境美化活動を行 り、フラワーボックスの維持管 区活性化協議会の事務局でもあ また、同社はつくばセンター地 な対応が可能になると考える。 ビスの向上ときめ細やかで柔軟 され、これまで以上の市民サー から実施まで相談窓口が一本化 広場を利用したイベントの企画 理者が行う許認可業務、維持管 を行っている。これらを指定管 地のよい空間づくり、情報発信 体であり、イベント支援、居心 活性化実現のため官民連携で設 者に選定された同社は、地域の 立されたエリアマネジメント団 者候補者選定検討会議で、候補 賛成討論) つくば市指定管

ためには、同 が必要である ため賛成する。

指定管理者制度を直営に戻す

指定管理者に任せて問題が生:はないと判断する。全国で:

3

【報告第30号】 専決処分事項の報告について

【報告第31号】

【報告第32号】

回臨時

専決処分事項の報告について

専決処分事項の報告について

報 告 案

現時点で健康保険証の廃止は 関連予算は削除すべきだが、 案のマイナンバーカード発行 必要のない事業であり、本議 今回のポイントを付与したマ 発行が義務化される健康保険 考える。マイナンバーカード あり、強制はすべきでないと いう政府の発表は、事実上の ンバーカードに一本化すると ので、当初予算には賛成した。 できる権利が保障されていた の意思でカードの発行を選択 で疑問を感じているが、本人 金をばらまいてマイナンバー 2万ポイント付与という、税 証の情報や銀行口座情報をひ イナンバーカード発行事業は 証廃止が決定するのであれば、 マイナンバーカード義務化で 健康保険証をなくしてマイナ しかし、令和4年10月13日の カードの発行を促進するもの も付け、 カード発行時に最大

【議案第88号】 3

くば市一般会計補正予算(第 令和4年度つ 原案可決

令和4年10月26日に開催し、議案1件を審議しました。 の延長としての補正予算であ 選択の権利が保障される事業 るという判断に基づき、 決定しておらず、あくまでも

推進のための事業は、健康保険 いるマイナンバーカード発行 に議会で承認され、始まって 令和4年度初め



案には賛成する。

本議



専決処分事項の報告について 【報告第33号】 件 名 案 議決結果 【議案第88号】 令和4年度つくば市一般会計補正予算(第5号) 原案可決

一覧 (議案などに対して賛否の分かれたものを、議員からの申し出に基づき掲載しています。)

		つく	ば自」	民党・	新し	い風		É	民党	政清	クラフ	ブ	市民	つく ネッ	ば・ トワ-	ーク	創金	主クラ	ラブ	公明	明党 くば	日本もつくば	共産党 市議団	つ	清	Щ	新
	長塚	黒田	神谷	小久保	五 頭	ヘイズ	久保谷	宮本	木村	塚本	飯岡	鈴 木	川 村	あさの	小森谷	皆川	小村	中 村	高野	浜中	小 野	出	橋本	川久保	木村	塩田	金 子
議案等番号	俊宏	健祐	大蔵	貴史	泰誠	ジョン	孝夫	達也	修寿	洋二	宏之	富士雄	直子	えくこ	1 さやか	幸 枝	政文	重雄	文男	勝美	泰宏	真弓	佳子	皆実	清 隆	尚	和雄
				議長																							
議案第 88 号		\bigcirc	\cap	_	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	欠	\bigcirc																	

- ※「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席。議長は可否同数の場合または特別多数議決の場合以外は表決に加わりません。 ※ 会派名(議席番号順) つ=つくばチェンジチャレンジ 清=清郷会 山=山中八策の会 新=新社会党つくば

ても、 ている住民票のない方につい 避難先の市町村におい DVを理由に避難

【報告第1号】

【報告第2号】

だ申請できていない方に対し

報

専決処分事項の報告について

専決処分事項の報告について 案 件 名

【議案第1号】 令和4年度つくば市一般会計補正予算(第7号)

ての手だてはどうなるのか

約2400人を想定している。 て応援給付金の給付対象者は DVの被害者や、 ま

第1回臨時会

告 案 件

和4年度末までの妊娠後の出 についてもさかのぼって支給 令和4年4月以降の妊娠出産 を支給する。経過措置として、 ぞれ5万円ずつ、合計10万円 届と出生届提出後に、出産や子 金は、令和5年2月以降の妊娠 約4100人、出産後の子育 産応援給付金の給付対象者は する。なお、事業開始から令 婦や子育て家庭を対象にそれ 育てに関する面談を受けた妊 出産子育て応援給付

議決結果

原案可決

いて 育て応援給付金の給付対象者 およびその人数の見込みにつ 出産応援給付金、 子

くば市一般会計補正予算(第 令和4年度つ 原案可決

7号

【議案第1号】

議案1件を審議しました。 を送付するなど申請を促して についても、個別に勧奨通知 支給される。 子育て応援給付金は申請者に て面談を実施した場合、 また、未申請者 出

令和5年1月13日に開催し、 5

と議決結果議案の審議状況

		-	くば	自民	党		É	民党	政清	クラフ	ブ	市戶	つく ネッ	ば・ トワ-	ーク	創生	 上クラ	ブ	公明	月党 (ば	日本!	+産党 市議団	っ	清	山	新
-* ch Mr 45 C	長塚	黒田	神谷	小久保	五頭	久保谷	宮本	木村	塚本	飯岡	鈴 木	川村	あさの	小森谷	皆川	小村	中 村	高野	浜中	小野	山中	橋本	川久	木村	塩田	金子
議案等番号	俊宏	健祐	大蔵	徐 貴史	泰誠 議長	谷 孝 夫	達也	修寿	洋 二	宏之	富士雄	直子	のえくこ	合 さやか	幸 枝	政文	重雄	文男	勝美	泰宏	真弓	佳子	保皆実	清隆	尚	和雄

- ※「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席。議長は可否同数の場合または特別多数議決の場合以外は表決に加わりません。
- ※ 会派名 (議席番号順) つ=つくばチェンジチャレンジ 清=清郷会 山=山中八策の会 新=新社会党つくば

【議案第99号】 市道路線の変更について

ついて

【議案第 100 号】 つくば市立ノバホールの指定管理者の指定につい

【議案第 102 号】 つくば市ふれあいプラザの指定管理者の指定につ

【議案第 103 号】 つくば市市民研修センターの指定管理者の指定に

【議案第104号】 つくば市立大曽根児童館及びつくば市立大曽根児

【議案第 105 号】 つくばセンター広場の指定管理者の指定について

童館放課後児童室の指定管理者の指定について

【議案第 101 号】 つくばカピオの指定管理者の指定について

令和4年12月定例会議案等議決結果一覧

	報告案件	案 件 名	議決結果	
【報告第 34 号】	専決処分事項の報告について		【議案第 106 号】 財産の取得について	原案可決
【報告第 35 号】	専決処分事項の報告について		【議案第 107 号】 財産の取得について	原案可決
【報告第 36 号】	専決処分事項の報告について		【議案第 108 号】 財産の取得について	原案可決
	案 件 名	議決結果	【議案第 109 号】 財産の取得について	原案可決
【議案第 79 号】	つくば市職員の降給に関する条例について	原案可決	【議案第 110 号】 財産の取得について	原案可決
【議案第 89 号】	令和4年度つくば市一般会計補正予算(第6号)	原案可決	【議案第 111 号】 工事請負契約の変更について	原案可決
【議案第 90 号】	令和4年度つくば市国民健康保険特別会計補正予算 (第2号)	原案可決	【議案第 112 号】 財産の取得について	原案可決
【議案第 91 号】	令和4年度つくば市介護保険事業特別会計補正予算 (第2号)	原案可決	【議案第 113 号】 つくば市教育委員会教育長の任命について	同意
	(知とう)		【議案第 114 号】 つくば市監査委員の選任について	同意
【議案第 92 号】	令和4年度つくば市水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決	請願	議決結果
【議案第 93 号】	令和4年度つくば市下水道事業会計補正予算 (第2号)	原案可決	【請願4第6号】 休日に教師が部活動の指導に携わる必要がない環境の構築に関する請願書	採択
【議案第 94 号】	つくば市職員の給与に関する条例等の一部を改正す る条例について	原案可決	意見書・決議	議決結果
【議案第 95 号】	つくば市戸籍法及び住民基本台帳法関係手数料条例 の一部を改正する条例について	原案可決	【意見書案第3号】 保育環境の抜本的改善と保育予算拡充を求める 意見書	原案可決
【議案第 96 号】	つくば市消防団の定員、任免、報酬、服務等に関す る条例の一部を改正する条例について	原案可決	※以下の議案1件は、閉会中の継続審査となりました。	
【議案第 97 号】	市道路線の認定について	原案可決	【議案第 71 号】つくば市職員の給与に関する条例の一部を改正 条例について	<u>-</u> する
【議案第 98 号】	市道路線の廃止について	原案可決		



詳細は QR コードからご覧いただけます。

令和4年12月定例会議員賛否一覧(議案などに対して賛否の分かれたものを、議員からの申し出に基づき掲載しています。)

原案可決

原案可決

原案可決

原案可決

原案可決

原案可決

原案可決

		7)くば	自民党	自民党政清クラブ				つくば・ 市民ネットワーク				創生クラブ			公明党 つくば		日本共産党 つくば市議団		7	清	Щ	新			
議案等番号	長塚	黒田健	神谷士	小久保	五頭	久保谷	宮本	木村	塚本	飯岡	鈴木	川村	あさの	小森谷	皆川	小村	中村	高野文	浜中	小野	山中	橋本	川久保	木村	塩田尚	金子和
	俊宏	雄祐	大 蔵	貴史議	泰誠	孝夫	建也	修 寿	洋二	宏之	富士雄	直子	えくこ	さやか	幸 枝	政文	重雄	文男	勝美	泰宏	真弓	佳子	皆実	清隆	[月]	雄
	1 .			長																					۱ ۱	
議案第 79 号	0	0	0	長	0	0	×	×	×	×	×	0	0	0	0	0	0	0	0	欠	×	欠	0	0	0	0

- ※「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席。議長は可否同数の場合または特別多数議決の場合以外は表決に加わりません。
- ※ 会派名 (議席番号順) つ=つくばチェンジチャレンジ 清=清郷会 山=山中八策の会 新=新社会党つくば

議会報告会ってなに??

議会報告会の目的とは?

市民への説明責任を果たし、市民の多様な意見、要望の 把握に努めるため、つくば市議会では議会報告会を毎年1 回開催しています。

このことは、つくば市議会基本条例第 12 条に規定されています。

議会報告会の内容は?

定例会などの概要報告 および 議員と市民の皆さまとの 意見交換を行います。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、 議会からの報告は YouTube で配信し、意見交換は Zoom で実施しました。

今年度は、3年ぶりに対面式での議会報告会を開催し、 たくさんの市民の皆さまにご参加いただきました。

議会報告会当日のスケジュール

1月29日に開催された令和4年度つくば市議会議会報告会当日の流れについてお伝えします!

13:00 受付開始

13:30 開会

から

14:15

14:30

15:30

【第1部】 決算審査報告会

各常任委員会から、決算審査の重点テーマに ついて報告しました。

【第2部】 意見交換会

各常任委員会(予算決算委員会を除く。) ごとに 4 グループに分かれ、議員と市民の皆さまによる 意見交換会を行いました。

から テーマ

■総務文教委員会 つくばスーパーサイエンスシティ構想

■福祉保健委員会 高齢者タクシー運賃助成事業

■市民経済委員会 つくばの観光振興

■都市建設委員会 将来を見据えた周辺市街地の活性化

15:30 閉会

はじめまして!

新

広報広聴委員会です!





山中委員



神谷委員



小村委員長



川久保副委員長



小久保委員



小森谷委員



川村委員

本号もわれわれ 広報広聴委員会が 編集・発行しました

委員長あいさつ

皆さま、こんにちは!広報広聴委員長の小村政文と申します。

令和4年12月27日より、広報広聴委員会が新体制となりました。

当委員会は、つくば市議会の中で、市民の皆さまと議会をつなぐ架け橋の役割を担っております。具体的には、年に一度の議会報告会・意見交換会の開催や、市議会だよりの編集・発行などを行う委員会です。

身近で分かりやすい議会の実現に向けて、市民の皆さまからの幅広いご意見を議会に反映し、議会の見える化を推進してまいりますので、どうぞご期待ください!

広報広聴委員会について

広報広聴委員会は、地方自治法第 100 条第 12 項に規定されている『議案の審査または議会の運営に関し協議または調整を行うための場』です。

当委員会は、①議会報の編集・発行に関する協議 ②議会報告 会の運営に関する協議 ③そのほか議会の広報および広聴に関する協議 を行うことを目的としています。

委員について

広報広聴委員会委員の定数は8人です。副議長、各常任委員会(予算決算委員会を除く。)から推薦された4人の委員の他、議長が指名する3人の委員で構成されています。令和4年12月27日に現在の体制となり、2月1日発行のつくば市議会だより第174号から編集・発行を担当しています。